

科目名	浄土三部経講読演習Ⅱ 1-2					単位	2.0
担当教員	廣瀬 惺						
授業形態	演習	開講期間	後期	配当年次	2	授業番号	4216

●授業のテーマ  
『大経』の講読

●到達目標

おおよそ「大経」がどのような内容の経典なのか、そして、人間にとってどのような意義をもった経典なのか、言葉で説明できるようになる。

●学習内容(授業概要)

真宗の世界を説いている経典が浄土三部経である。法然上人はその浄土三部経と、三部経に相応して著された天親菩薩の『浄土論』に依って「浄土宗」を立宗されたのである。これまで三部経に道を尋ねて来られた先人たち、なかんずく宗祖親鸞聖人に導かれて、三部経に学んでいきたい。

特に、今年度は『大経』に学ぶのであるが、後期には『大経』上巻の四十八願以降、そして下巻を講読することとする。

●学習内容(授業計画)

- 1, 浄土三部経とは何か (総論)
- 2, 浄土三部経とは何か (学び方)
- 3, 『大経』総論
- 4, 四十八願 (総論)
- 5, 四十八願 (国土人天の願)
- 6, 四十八願 (摂衆生の願)
- 7, 四十八願 (無窮菩提の願)
- 8, 重誓偈
- 9, 勝行段
- 10, 勝果段
- 11, 勝報段
- 12, 極楽段
- 13, 悲化段
- 14, 智慧段
- 15, まとめ

●準備学習・事後学習の内容

毎回、次回の授業について予習しておくべきことを指示するので、その指示に基づいて予習をして授業にのぞんでください。また毎時間、学んだ内容を記したノートを、復習として読み直してください。

●成績評価方法・基準

試験 8割

出欠等平常点 2割

●テキスト（必携）

≪No.1.≫書籍名：真宗聖典、出版社：東本願寺出版部、販売先：学内

●参考文献／その他

特に無し

●履修上の注意

学生諸君との呼応を大切にして授業をすすめていきたい。授業への積極的な参加を望む。